

令和7年9月24日（水曜日）予算特別委員会

○出席委員（15名）

2番	佐藤政人	委員	3番	野口康一郎	委員
4番	児玉崇	委員	5番	月光裕晶	委員
6番	安孫子義徳	委員	7番	太田陽子	委員
8番	佐藤耕治	委員	9番	渡邊賢一	委員
10番	伊藤正彦	委員	11番	古沢清志	委員
12番	太田芳彦	委員	13番	阿部清	委員
14番	沖津一博	委員	15番	荒木春吉	委員
16番	後藤健一郎	委員			

○欠席委員（なし）

○遅刻委員（なし）

○早退委員（なし）

○説明のため出席した者の職氏名

齋藤真朗	市長	猪倉秀行	副市長
佐藤志津男	教育長	今野育男	総務課長（併） 選挙管理委員会 事務局 局長
石橋慶幸	みらい協働課長	小林博之	財政課長
渡辺智昭	市民生活課長	菊地正博	防災危機管理 課 長
武田栄治	建設管理課長	渡邊健一	農林課長（併） 農業委員会 事務局 局長
後藤英明	さくらんぼ観光 課 長	小林弘之	福祉国保課長
黒田美紀	健康増進課長	志鎌重美	子育て推進課長
東海林茂美	学校教育課長	安彦絵美	生涯学習課長

○事務局職員出席者

高橋良子	事務局 局長	伊藤正弘	局長 補佐
堀和敏	総務係 主任	熊谷拓哉	総務係 主事

予算特別委員会議事日程第2号 第3回定例会
令和7年9月24日（水） 決算特別委員会終了後開議

再開

- 日程第1 議第56号 令和7年度寒河江市一般会計補正予算（第4号）
〃 2 分科会審査の経過並びに結果報告
（1）総務産業分科会委員長報告
（2）厚生文教分科会委員長報告
〃 3 質疑・討論・採決
閉会

本日の会議に付した事件

議事日程第2号に同じ

再開 午前10時00分

- 安孫子義徳委員長 おはようございます。
ただいまから予算特別委員会を再開いたします。
出席委員は定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

議案上程

- 安孫子義徳委員長 日程第1、議第56号令和7年度寒河江市一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

分科会審査の経過並びに結果報告

- 安孫子義徳委員長 日程第2、分科会審査の経過並びに結果報告であります。

総務産業分科会委員長報告

- 安孫子義徳委員長 初めに、総務産業分科会委員長報告を求めます。月光総務産業分科会委員長。

〔月光裕晶総務産業分科会委員長 登壇〕

- 月光裕晶総務産業分科会委員長 総務産業分科会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本分科会は、9月11日、委員全員出席し開会いたしました。

分担付託されました案件は、議第56号第1表中歳入全部、歳出第2款の一部、歳出第3款の一部、歳出第6款、歳出第8款及び歳出第9款並びに第2表であります。

順を追って審査の内容を申し上げます。

初めに、議第56号令和7年度寒河江市一般会計補正予算（第4号）第1表中歳入全部を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、御報告する質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第2款の一部を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、御報告する質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第3款の一部を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第6款を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第8款を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、御報告する質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第9款を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りました。

主な質疑の内容を申し上げます。

委員より「防火水槽を撤去するとのことだが、その防火水槽はなくとも大丈夫なのか」との問いがあり、当局より「消防水利に関する基準に基づき、半径140メートル以内に消火栓があることから、問題なしという判断です」との答弁がありました。

討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第2表を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

以上で総務産業分科会における審査の経過と結果について御報告を終わります。

厚生文教分科会委員長報告

○安孫子義徳委員長 次に、厚生文教分科会委員長報告を求めます。野口厚生文教分科会委員長。

〔野口康一郎厚生文教分科会委員長 登壇〕

○野口康一郎厚生文教分科会委員長 厚生文教分科会における審査の経過と結果について御報告申し上げます。

本分科会は、9月12日、委員全員出席し開会いたしました。

分担付託されました案件は、議第56号第1表中歳出第2款の一部、歳出第3款の一部、歳出第4款及び歳出第10款であります。

順を追って審査の内容を申し上げます。

初めに、議第56号令和7年度寒河江市一般会計補正予算（第4号）第1表中歳出第2款の一部を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第3款の一部を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第56号第1表中歳出第4款を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りました。

主な質疑の内容を申し上げます。

委員より「予防接種事業について、新型コロナウイルスワクチン接種は何名を見込んでいるのか」との問いがあり、当局より「昨年度は65歳以上人口のうち接種率が約20%でした。そのため、今年度も20%の接種率を見込み予算計上しております」との答弁がありました。

委員より「新型コロナウイルスワクチン接種の対象者への周知はどのように行うのか」との問いがあり、当局より「新型コロナウイルスワクチン接種は65歳以上の方については定期接種になりますので、市報に掲載することなどによ

り広報いたします」との答弁がありました。

委員より「新型コロナウイルスワクチン接種の助成額は幾らか。また、助成の方法はどのようなになるのか」との問いがあり、当局より「接種については主治医にて受けていただくことになっておりますので、接種費用総額 1 万 5,600 円のうち、自己負担分 7,800 円を除いた残りの 7,800 円が助成額となり、医療機関から市へ請求が来ることになっております」との答弁がありました。

討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

次に、議第 56 号第 1 表中歳出第 10 款を議題とし、当局の説明を求め、質疑に入りましたが、御報告する質疑もなく、討論を終結し、採決の結果、賛成多数をもって原案を了とすることに決しました。

以上で厚生文教分科会における審査の経過と結果について御報告を終わります。

質疑・討論・採決

○安孫子義徳委員長 日程第 3、これより質疑・討論・採決に入ります。

初めに、総務産業分科会委員長報告に対する質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

次に、厚生文教分科会委員長報告に対する質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

討論を終結いたします。

これより議第 56 号令和 7 年度寒河江市一般会計補正予算（第 4 号）を採決いたします。

本案に対する各分科会委員長報告はいずれも

原案を了とするものであります。

本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議なしと認めます。

よって、議第 56 号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

閉 会 午前 10 時 09 分

○安孫子義徳委員長 以上をもって予算特別委員会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上会議の結果を記載し、相違ないことを証するために署名する。

予算特別委員会委員長 安孫子 義 徳